

気づき、考え、実行する さし人つうしん



学校HP

唐津市立佐志小学校
学校だよりNO.21
令和6年2月16日
文責：校長 松野克己

全校人権の日集会・国際協力や多文化共生について学びました

2月8日(木)に佐賀県ユニセフ協会の方や唐津在住のベトナム人、塩多ジェップさんをお招きして、国際協力や多文化共生について学びました。

最初に日本ユニセフ協会の方から、ユニセフの理念や活動、貧困や飢餓で苦しんでいる世界の子供たちの様子についてのお話を聞きました。印象に残ったお話のいくつかを紹介します。

○栄養失調の子供たちを助ける治療食の単価はとても安く、例えばブランピーナッツという完全栄養治療食の単価は33円。2,000円の寄付があれば410袋も買うことができる。

○世界には、いつも栄養が足りていない子供たちがおよそ1億5000万人いる。つまり日本の人口以上の人数である。

○5歳までに命を失う子どもの割合は日本では1,000人に2人。しかし、アフリカには1,000人のうちの120人を超える国もある。およそ8人に1人は5歳までに命を失っている。また、全世界では6秒に1人の5歳未満の子どもが死んでいる。

○私たち日本人は一人1日あたりおよそ300リットルの水を使っている。しかし、世界にはわずかな水を手に入れるのに、遠くの川まで行かないといけない子供たちもいる。

子供たちは約40分のお話を最後まで真剣に聞き、飢えや病気で苦しんでいる遠い国の子供たちに思いを寄せていました。終了後、とにかくべた褒めだったのが、子供たちの話の聞き方が素晴らしいかったということ。年間30校ほど回っているが、佐志小が最も素晴らしいかったというお話までされ、誇らしい気持ちにさせてもらいました。

この時の様子が佐賀県ユニセフ協会のホームページで紹介されていました。右のQRコードからご覧になれます。



休憩の後は塩多ジェップさんに生まれ育ったベトナムについてのお話をさせていただきました。塩多さんは2000年来日され、2005年から唐津にお住まいだそうで、すっかり日本の文化になじんでいらっしゃいました。クイズを取り入れながら次のようなことを教えていただきました。

○学校は9月が新学期で5月末が修了式となる。

○高温多湿のため、夏休みは6月から8月中旬までの約2ヶ月半。

○よく食べるのが「フォー」というお米で作った麺類。

○1クラスの人数は日本より多く50人を超える。

子供たちが最も驚いていたのが、道路の混雑ぶり。写真を見せましたが、失礼ながら車とバイクの無法地帯という感じでした。また、通学はほとんどが親のバイクに乗せてもらっているとのこと。最後に質問タイムがあり、低学年の子供たちが盛んに質問をしていました。ただ「テレビはありますか」「電気はありますか」といったもの・・・小学生にとってベトナムという国が子供たちにあまり知られていないこともあったでしょうし、その前のユニセフの映像で見た難民キャンプの様子がイメージでつながっていたのかもしれませんが。



SAGA2024 ボッチャ体験

2月5日(月)に1・2・4年生が各1時間ずつSAGA2024の正式競技であるボッチャを体験しました。最初に国スポやパラスポーツについてのお話を聞き、その後に体験をさせていただきました。4年生の様子を紹介します。



今年、国民スポーツ大会がここ佐賀県で行われるということで、2月5日(月)に、SAGA2024についてお話を聞き、ボッチャ体験をしました。唐津市役所や実際のチームを組んでいらっしゃる方たちにお越しいただき、教えてもらいながらボッチャを楽しんでいました。ボッチャとは、障害者スポーツの一つであり、カーリングのような競技内容で、重たい砂の入った玉を転がしたり投げたりして、的の白い球に近づけるというルールとしては比較的わかりやすいものでした。最初はボール

のコントロールに苦戦していましたが、インストラクターの方にコツを教えてもらいながら得点を取り、とても楽しんでいた様子が見られました。児童らは、「難しかったけど、投げ方を教えてもらったところからボールを投げるのができて楽しかった!」と、笑顔で話していました。

今までは「国体」と呼んでいましたが、今年からは「国スポ」に変わりました。この記念すべき年に佐賀県で行われることを誇りに思い、これまで以上にスポーツを楽しんでほしいですね。

(4-2担任 本田)



学童美術展(立体の部)入賞おめでとう!

【県特選】 2年池田ことね 4年福森しょうた 5年池田ふうが
6年白川あいり

【県準特選】 1年横山こう 2年宮寄みなみ 3年中野あおい
3年平田なつ 3年千葉れいす 4年綿貫ゆうすけ
4年大石けいた 6年保利このは

(12名の作品は学校ホームページ「佐志小ギャラリー」で紹介しています。)



6年生卒業プロジェクト

6年生が卒業するまでの登校日が20日を切りました。卒業式に向けての学習や活動が進んでいます。その一つとしての「卒業プロジェクト」として、グラウンドロープを固定する古い留め具



の撤去と1階のムカデ板の塗り替えをさせていただきました。運動場には数十年前の古い留め具が埋まっていたので、運動会前に掘り出しました。今回はその時に見つけれなかったものを取り出してくれました。また、色がはげて見た目が悪かったムカデ板も、今回、きれいに塗り替えられました。6年生のみなさんありがとうございました。

